

中野の森プロジェクト(森林整備支援事業)

森林資源を保有するなかの里・まち連携自治体と協定を締結し、現地の森林整備活動で得られるCO₂の吸収量によって、カーボン・オフセットを着実にすすめる「中野の森プロジェクト」に取り組んでいます。



 **群馬県
みなかみ町**

群馬県みなかみ町では、牧場跡地に設けた「中野の森」(約15ha)で、2014年から年間6千本、5年間で約3万本の植林を行いました。2019年度のCO₂吸収量は54.5トンで、群馬県から実績認証を受けています。「中野の森」の水が健全に育つことで、CO₂吸収量も年々増加していきます。

 **福島県
喜多方市**

福島県喜多方市では、市内の森林によるCO₂吸収量を「J-クレジット」として購入し、区内で発生するCO₂排出量をオフセット(埋め合せ)することとあわせ、市内の森林整備(間伐)を支援しています。2020年度は60トン分の「J-クレジット」を購入しました。



「中野の森」風景(みなかみ町)



「植樹体験」の様子(みなかみ町)



「環境交流ツアー」の様子(喜多方市)

◎「環境交流ツアー」は、みなかみ町と喜多方市を隔年で実施しています。

「中野の森プロジェクト」では、皆さまから寄付を募り、喜多方市とみなかみ町の森林整備支援等の一部に活用させていただいております。

カーボン・オフセットとは

区内での日常生活や事業活動において、削減努力をしても減らないCO₂排出量を、区外での森林整備(間伐)などによるCO₂吸収量で埋め合わせることです。

J-クレジットとは

金銭的な価値を持つ取引可能なCO₂吸収量のことです。

中野区の様々な取組



ごみ減量推進事業

ごみ減量やリサイクルを推進するために、「ごみ減量出前講座」や「親子向け料理教室」など様々な啓発を実施しています。上記のほか、「廃食用油」や「フードドライブ対象食品」の回収拠点持ち込みなども、「なかのエコポイント」を付与し、促進しています。



ごみ減量キャラクター
ごみのん

緑化推進事業

みどり豊かなまちをつくるために、緑化計画制度や生け垣等の設置助成、「中野区花と緑の祭典」や「みどりの教室」など、みどりの推進、啓発と普及に努めています。



自転車対策事業

中野区シェアサイクルがスタートしました! ドコモ・バイクシェアが展開する東京都内11区(千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、江東区、品川区、目黒区、大田区、渋谷区、中野区)の、どのサイクルポートにおいても自転車の貸出・返却ができます。中野区内には15のサイクルポートが設置済み! エコなお出かけにご活用下さい!



中野区の事業者としての取組

中野区は、区内事業者として、「環境マネジメントシステム(EMS)」を定め、すべての事務事業について環境負荷の低減に努めています。

環境
マネジメント
システム
(EMS)

行動指針

- ① 不要な印刷を控え、電子文書の活用を推進します。
- ② ごみの発生を抑制し、リサイクルを推進します。

③ 省エネを徹底し、エネルギー消費量を削減します。

④ 環境に配慮した物品を調達します。

⑤ 事業活動の全ての面にわたって、環境負荷の低減に努めます。

※イラストは全てイメージです

地球温暖化防止啓発パンフレット「エコライフのすすめ」

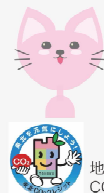
令和2年12月発行

編集・発行 中野区環境部環境課

TEL 03(3228)5516



地球温暖化防止啓発パンフレット「エコライフのすすめ」は、みどり東京・温暖化防止プロジェクト助成金を活用し作成・発行いたしました。



地球温暖化防止啓発パンフレット「エコライフのすすめ」の作成・廃棄において発生するCO₂排出量は、喜多方市から購入した「J-クレジット」によりオフセットしています。

「エコライフのすすめ」は、中野区公式HPからもご覧いただけます



“eco life” no su su me

エコライフ の すすめ

～人と地球にやさしいエコなまちなかのを目指して～
ムリやガマンをしない、誰でもできる、おトクな省エネをご紹介します!

エネルギーを
スマートに(賢く)使い、
みんなが健康で快適に
暮らし続けられる、
エコなまちなかのを
一緒に
目指しませんか?

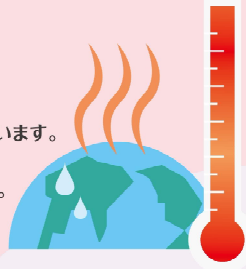
私たちに 何かできるの?

地球温暖化って?
再エネって?



地球温暖化とは？

地球の平均気温が上昇することを、「地球温暖化」といいます。地球が暖かくなりすぎると、私たち人間の暮らしや、農作物や水産物、動植物の育成に悪い影響を及ぼします。



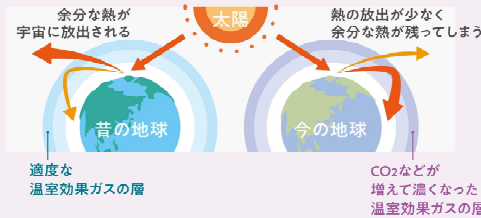
「えこライフのすすめ」は、地球温暖化に関して、私たちの生活に関わりの深い内容を紹介しております。紙面で表しきれない、地球温暖化の原因・影響・取組などは、区や関係省庁等のHPをご案内させていただきます。

温室効果ガスが

増えすぎたことが主な原因です。

しかし「温室効果ガス」には良い面もあり、地球を温室のように包み、地球の表面からでる熱を吸収することで、地球の平均気温を生物にとって快適な約15℃に保っています。温室効果ガスが全てなくなると、平均気温は約-18℃に下がってしまいます。

地球温暖化の原因は？



「温室効果ガス」には、地球温暖化の原因の一つといわれる「CO₂（二酸化炭素）」が多く含まれています。「CO₂」は、人間の活動の中で、化石燃料（石炭・石油・天然ガスなど）を燃やすことで発生しています。

「温室効果ガス」が増えすぎたことで、地表の熱を宇宙へ放出することを妨げ、地球の気温を上昇させて自然界のバランスを崩しています。地球温暖化の主な原因は、人間の活動に起因していることがほぼ断定されています。

このまま温室効果ガスの排出量を減らす取組を行わないと、2100年には最大で4.8℃気温が上昇すると予測されています。（IPCC第5次評価報告書・2014年）

地球温暖化の影響は？



農水産物・生態系への影響

お米や農産物の生育不良や、品質の低下をもたらしています。マラリアやデング熱等の、熱帯性の伝染病をもたらす蚊の生息域が拡大しています。



自然災害の増加

豪雨の頻発や台風の巨大化による、洪水被害・土砂災害が増加しています。将来的には、夏季の降水量や豪雨の増加や、洪水リスクがさらに高まると予測されています。



猛暑・酷暑日の増加

熱中症（熱ストレス）により亡くなる人や救急搬送者が増加しています。



海面水位・水温の上昇

南極の氷や高い山などにある氷河などが減少し、海面の上昇による低い土地への影響が心配されています。

地球温暖化の影響は、上記以外にも様々な領域に及んでいます。

地球温暖化の影響を減らす・防ぐ

私たちは、地球温暖化に伴う異常気象（気候変動）の影響や危害を「減らす・防ぐ」ために、地球温暖化の主な原因となっている「地球温暖化の原因を減らす取組《緩和》」とあわせ、高温・豪雨などの「危害から命や財産を守る取組《適応》」が求められています。

地球温暖化の影響《気候変動》

猛暑・酷暑
頻発する豪雨・
巨大化する台風・洪水

（危害）

緩和

温室効果ガスの排出を抑制する

地球温暖化の原因を減らす取組

- 省エネルギー
電力・ガス・水のムダを減らす／打ち水、緑のカーテン
食品ロスやゴミを減らす／徒歩や自転車、公共交通機関の積極利用
マイボトルやマイバッグの利用など
- 再生可能エネルギー活用
太陽光や風力などの、再生可能エネルギー電力への切替など

適応

自然や人間社会のあり方を調整する

危害から命や財産を守る取組

- 高温対応
高温時の外出を控える／水分や塩分を適切に取ること／エアコンやクールスポットの活用など
- 自然災害
災害情報の収集、早期避難／ハザードマップの確認／防災訓練への参加など

再生可能エネルギーについて

太陽光発電

日光がよく当たる場所にソーラーパネルを置き、太陽光の力で発電します。

風力発電

風が風車を回す力で発電します。海の上で行う洋上風力発電もあります。

※再生可能エネルギーの一例

太陽光パネルを設置できないご家庭・事業所でも、「再エネ電力販売会社」に契約を切り替えることで、再エネ電力の利用が可能です。

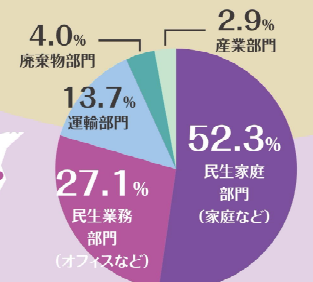
東京都「みんなでいっしょに自然の電気」

家庭や事業所の、再エネ電力切替をサポートする事業です。詳細は特設HPをご覧ください

中野区の部門別CO₂排出割合

区内のCO₂排出量のうち、約80%は家庭やオフィスなどから排出されています。住宅地の多い中野区では、家庭やオフィスなどのエネルギー消費量を減らすことや再生可能エネルギーへの切り替えなどで、CO₂排出量を減らす取組が重要かつ有効であると考えられます。

CO₂
中野区は？



出展：特別区協議会「2017年特別区の温室効果ガス排出量」より中野区作成

